

※本リリースは、スペイン・バルセロナにて2014年2月24日(現地時間)に発表されたリリースの翻訳です。

報道関係者各位(計2枚)

2014年2月25日

MasterCard、モバイル決済における テクノロジー・プロバイダーである C-SAM を買収

消費者のモバイル端末を通じてのショッピング体験を向上

MasterCard(本社:ニューヨーク州パーチェス、以下 MasterCard)は、スペインのバルセロナで開催中のモバイル・ワールド・ कांग्रेसにおいて、モバイル・ウォレットとオンデバイスのソフトウェアおよびサービスの大手プロバイダーである [C-SAM, Inc. \(以下「C-SAM」\)](#) を買収することで同社と合意に達したことを発表しました。C-SAM の買収を通じて MasterCard は、自社の [MasterPass™](#) デジタル・サービスを含め、世界全体でのモバイル・ウォレットとペイメント・ソリューションの開発と展開をさらに加速します。今回の発表は、2012年12月に両社が締結したグローバルな戦略提携と MasterCard による C-SAM への少数株式所有をさらに発展させたものです。

C-SAM はインド、日本([DNP](#)との協業)、メキシコ、シンガポール([Starhub](#)との協業)、米国([ISIS](#)との協業)、およびベトナムで多数の商用モバイル・ペイメント・サービスを支えています。C-SAM のプラットフォームは、顧客企業ごとのオファー、会員特典、バンキング、料金支払いオプション、および安全な非金融取引もサポートします。モバイル・プラットフォーム開発に関して定評がある C-SAM のノウハウが加わることで、MasterCard と金融機関との協業がさらに強化され、新しく、革新的で、安全なソリューションが市場に提供されます。C-SAM のオンデバイス・アプリケーションとバックエンド・インフラストラクチャは、NFC、QR コード/バーコード、およびリモート・チェックアウトを含め、消費者がさまざまな通信技術を使って実店舗とオンラインで MasterPass を利用できるように開発を進化させます。

MasterCard のチーフ・エマージング・ペイメント・オフィサーのエド・マクローリン(Ed McLaughlin)は次のように述べています。「今日の消費者は、デジタル化の進んだライフスタイルにおいて、新しいプロダクトや端末を幅広く駆使し、新たな方法で買い物を楽しんでいます。C-SAM のモバイルにおける先進性を取り入れることによって、より便利で迅速なモバイルあるいは仮想環境のソリューションを提供することが可能になり、消費者に利便性とより広い選択肢を提供します。同時に、情報通信企業や、政府、加盟店との協業においても付加価値を提供することができると考えています。」

C-SAM の CEO であるフェリックス・マルクス(Felix Marx)は次のように述べています。「今回の買収は C-SAM の歴史において画期的な出来事となるものです。これまで MasterCard とは長期にわたり強力な関係を結んできましたが、同社のような革新的な業界のリーダー企業に正式に加わり、世界中のサービスプロバイダーにエンドツーエンドの端末ベースのソリューションを提供できることをうれしく思います。」

なお、本合意における条件は非公表です。この買収は規制に基づく認可の対象となり、今年第 1 四半期中の完了を見込んでいます。

MasterCard、モバイル決済における
テクノロジー・プロバイダーである C-SAM を買収

MasterCard について

[MasterCard](#) (NYSE:MA) は、世界の決済業界におけるテクノロジー企業です。世界最速の決済ネットワークを運用し、世界 210 を超える国や地域の消費者、金融機関、加盟店、政府、企業を繋いでいます。多くの人にとってショッピング、トラベル、事業経営、財務管理など日々の商取引がよりシンプルで、安全かつ効率のよいものとなるプロダクト及びソリューションを提供しております。詳細は www.mastercard.co.jp をご覧ください。MasterCard のニュースをフォローするには Twitter で [@mastercardnews](#) へご登録いただくか、公式ブログ [Cashless Conversations Blog \(英語\)](#)、[Newsroom \(英語\)](#) をご覧ください。

C-SAM について

C-SAM は、安全なモバイルトランザクションテクノロジーにおけるパイオニアです。C-SAM は、通信事業者、銀行、リテール、決済ネットワーク、医療機関、及びインフラストラクチャプロバイダに対して、ターンキーソリューションとして、モバイルトランザクションプラットフォームを提供しています。C-SAM は、米国、日本、ベトナム、インド、シンガポール、メキシコにおいて商用化サービスを導入しています。さらに詳細な情報に関しては、Twitter で [@c_sam_inc](#) をご登録いただくか、<http://www.c-sam.com/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ:

マスターカード マーケティング広報 小岩井
電話: (03) 5728-5237 eメール: miki_koiwai@mastercard.com

マスターカード広報代理

ウェーバー・シャンドウィック・ワールドワイド株式会社 加々美/藤寄
電話: (03) 5427-7383/5427-7326 eメール: tkagami@webershandwick.com / kfujisaki@webershandwick.com

Forward-Looking Statements (将来の予測に関する記述について)

本プレスリリースに記載されている歴史的事実を除くMasterCardの計画、戦略、信条、予想などは将来的な見通しを述べたものであり、1995年私募証券訴訟改革法 (Private Securities Litigation Reform Act of 1995) のセーフハーバー条項に準拠しています。将来の予測に関する記述は発表日時点の見解に基づくものです。したがって、現行の米国連邦証券法に義務付けられている場合を除き、MasterCardは、実際の業績、財政状況の変化、予測・予想・前提条件の変化、一般経済や業界の状況の変化、またはその他本プレスリリースの作成後に生じまたは存在する状況に合わせて、あるいは不測の事態を反映すべく、これらの記述を更新する意図はありません。このような将来の予測に関する記述には以下のことが含まれますが、これに限定されません。

- 2014年第一四半期に、トランザクションを終了するにあたって必要とされる規制当局からの認可を得ること
- MasterCardの戦略並びにこの度の買収に伴う公開されている株式へのインパクト

実際の業績は、数々の理由によりこのような将来の予測に関する記述と著しく異なる場合があります。その理由には以下のものが含まれます。MasterCard Incorporated が 2014 年中に SEC に提出した MasterCard の 2013 年 12 月 31 日を末日とする Form 10-K に基づく年次報告書、および Form 10-Q に基づく四半期報告書、あるいは Form 8-K に基づく臨時報告書といった書類に含まれる内容、ならびに障害、遅延、同社が戦略的イニシアチブを達成するための能力の欠如などがあります。ここに挙げた以外の要素によっても、業績が予想と著しく異なる場合があります。

###